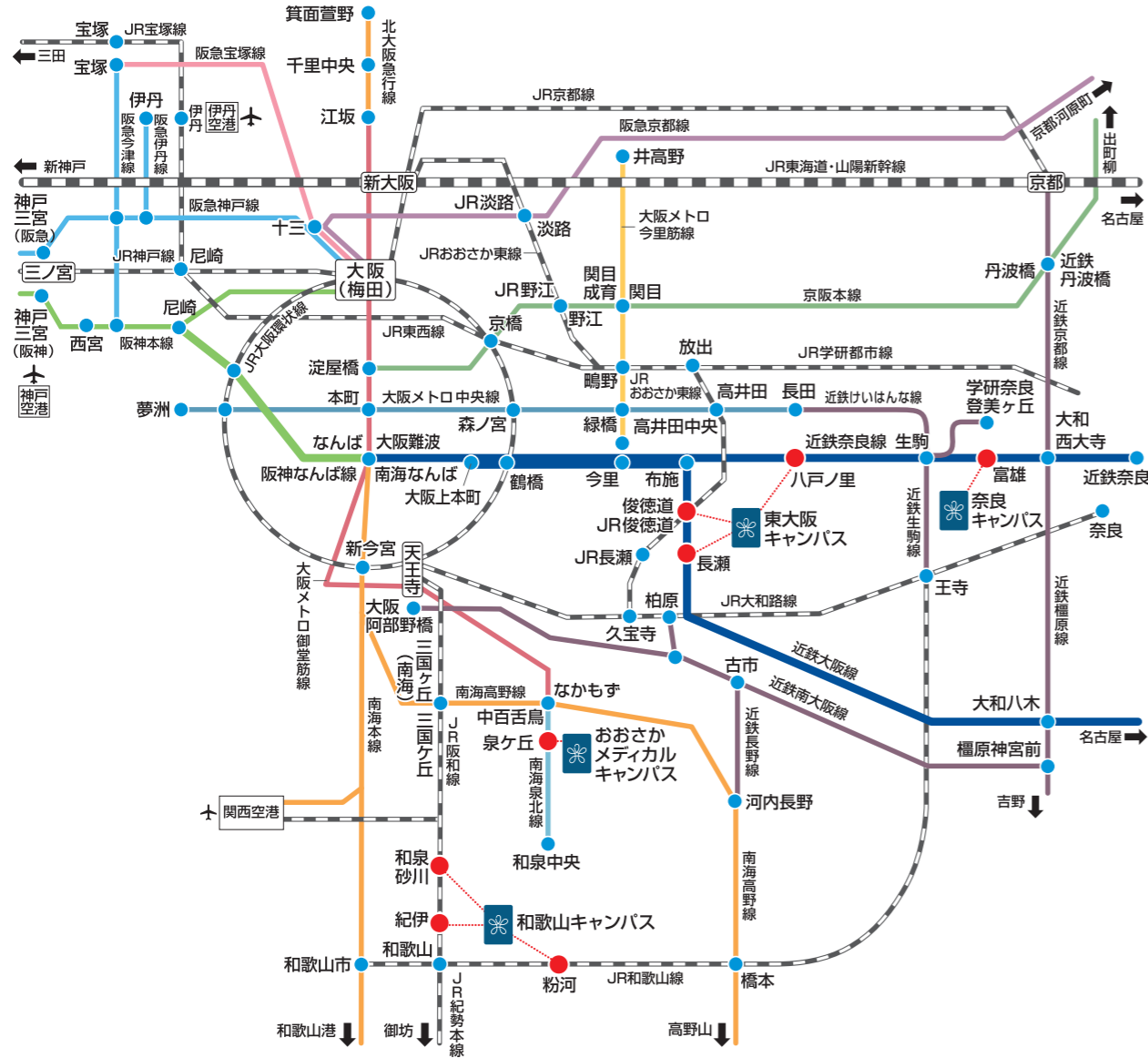


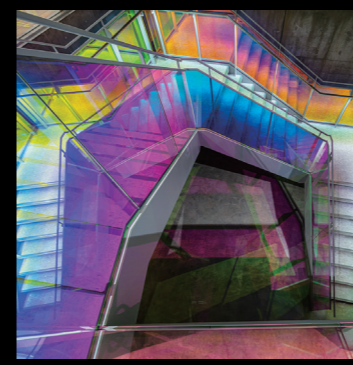
交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安) ※各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含まれません。*駅から近畿大学への直通バスです。

三宮から 約60分	阪神 神戸三宮	阪神本線・阪神なんば線・近鉄奈良線(快速急行) 約46分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄大阪線(普通) 約8分	近鉄 長瀬	徒歩 約10分
大阪(梅田)から 約30分	JR 大阪	JR大阪環状線外回り 約15分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約9分	近鉄 八戸ノ里	バス 約6分*
天王寺から 約20分	JR 天王寺	JR大阪環状線内回り 約5分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約9分	近鉄 八戸ノ里	バス 約6分*
なんばから 約20分	近鉄 大阪難波	近鉄奈良線 約5分 近鉄奈良線(普通) 約15分	JR・近鉄 鶴橋	近鉄奈良線(普通) 約9分	近鉄 八戸ノ里	バス 約6分*
奈良から 約40分	近鉄 奈良	近鉄奈良線(急行) 約19分	近鉄 石切	近鉄奈良線(普通) 約15分	近鉄 八戸ノ里	バス 約6分*
大阪(梅田)から 約45分	JR 大阪	JRおおさか東線(JR新大阪経由) 約28分	JR 新大阪	JRおおさか東線 約23分	JR 俊徳道	バス 約15分*
京都から 約60分	JR 京都	JR京都線(新快速) 約23分	JR 新大阪	JRおおさか東線 約23分	JR 俊徳道	バス 約15分*



KINDAI UNIVERSITY

Faculty of Informatics

近畿大学情報学部の良いところ、



スキなところは？

近畿大学情報学部の最新情報は「X」や「YouTube」などからチェック!

近畿大学 公式YouTube

情報学部 密着ドキュメント 公開中です!

PR動画なども公開中!

ショート動画も公開中!

近畿大学 情報学部 KDIX公式エックス

近畿大学 情報学部 (KDIX) 公式アカウント @Kindai_KDIX

Kindai University Digital Informatics eXperts
学びのヒントやアイデアのきっかけに Stay Curious!
個別のご相談等もお待ちしております。

情報学部1年生が授業の一環で#ノベルゲームを開発しました

情報学部の最新の情報はここでチェック

情報学部のより詳しい情報について、ぜひ情報学部の公式ホームページをご覧ください。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

詳細はこちらから <https://www.kindai.ac.jp/informatics/>

随時更新中!



近畿大学 情報学部

CONTENTS

学びの特長

03 情報学部のアクティビティ

キャリア

05 内定者インタビュー
07 情報学部独自のキャリアサポート / 主な内定企業

大学院

08 大学院 情報学研究科 / 実学社会起業イノベーション学位プログラム

4年間の流れ

09 情報学部の4年間

学科・コース紹介

- 11 情報学科
- 12 知能システムコース
- 13 サイバーセキュリティコース
- 14 実世界コンピューティングコース
- 15 教員紹介

施設紹介

17 施設紹介

留学・国際交流

19 情報学部独自の留学プログラム
20 国際交流 / 留学経験者インタビュー

共通教養

21 共通教養

奨学金

21 奨学金

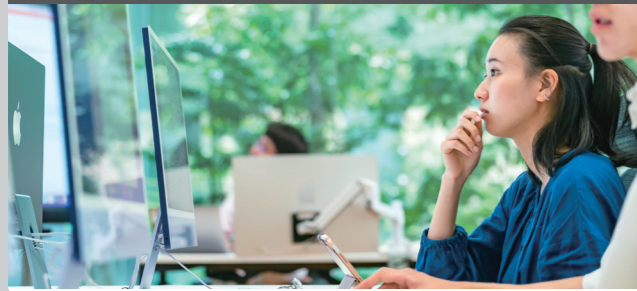
情報学研究所

22 情報学研究所

*掲載されている学生の学年表記は、2025年度のもので、また教員組織は2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

情報学部のアクティビティ

アプリ開発



Apple「iPhone」のアプリ開発に特化したプログラミング言語であるSwiftを授業に取り入れます。プロトタイプのアプリをさまざまなApple製品で検証することも可能です。

Swift Student Challenge



Apple主催の学生アプリ開発コンテスト「Swift Student Challenge」への作品提出を応援しています。Apple認定トレーナーである情報学部教員からアプリのアイデア・開発に関してサポートを実施しています。

NVIDIA 学生アンバサダープログラム



世界的な半導体メーカーのNVIDIAからAIやデジタルツイン、ロボティクスなどに関する技術指導を学生が主体的に学ぶプログラムです。現在は「デジタルツイン」をテーマにNVIDIA Omniverseを用いて、AI分野に関する学びの機会を拡充させています。

NVIDIA DLIの活用



知能システムコースではNVIDIAが展開するNVIDIA Deep Learning Institute (DLI)を活用しています。AIに関する世界基準の知識・技術を身につけ、GTCというNVIDIAが主催する世界的なカンファレンスへの参加も可能です。

KDIX.global



カリフォルニア大学デービス校への半期留学で、学部からの学費支援を受けながら専門科目を英語で学びます。また、留学中にはシリコンバレーにある有名IT企業が開催する各種イベントへの参加も可能です。

[詳しくはP.19へ](#)

KDIX.global/lite



カリフォルニア大学デービス校へ短期留学。語学だけではなく、科学分野の最新情報や起業などにも触れることができます。

[詳しくはP.19へ](#)

MITOU (未踏)

「日本の天才的なクリエイター」を発掘し育てるため、経済産業省所管の独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) が国家事業のひとつとして実施しています。

MITOU (未踏) OB教員



中西 英之 教授 杉山 治 准教授 水谷 后宏 准教授



↑クリック

SecHack365



25才以下を対象に国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) が手がける最先端のセキュリティ人材 (セキュリティインベーター) を育成するプログラムです。



↑クリック

教員トレーナー



柏崎 礼生 准教授

学外プロジェクト IT人材発掘・育成事業へのチャレンジを応援!

プログラミング BootCamp



プログラミング経験を問わず、短期集中的にAppleのiOSアプリの開発をします。仲間を作り/仲間を知り/自分の現在の立ち位置を知り/そして未来を語ります!

KDIX.Lab



情報学部生の「何かを作りたい」「アイデアをカタチにしたい」を支援するプログラム。機会・場所・知識を提供し、教職員がメンターとして付いて、学生プロジェクトをバックアップします。1年次から応募可能です。

社会情報学実習



社会連携型の授業で、IT企業・ゲーム会社などと連携して、学生主体のさまざまなプロジェクトを実施しています。

情報学部 公式X
最新の活動状況をチェック!!



↑クリック

情報学部
一期生

内定者インタビュー

情報学部一期生の在学生たちが、幅広い分野で希望の就職先への内定を勝ち取りました。自分の夢や就きたい仕事を見つけた先輩たちの声をまとめています。

情報学部では、キャリアサポートでの進路指導をはじめ、一人ひとりに親身なアドバイスを行い、学生の就職活動をサポートしています。



清水建設株式会社 内定



Q1 入学時点のプログラミング習熟度

★ ★ ★ ★ ★ レベル:ゲーミングPCでプログラミングを経験

Q2 学部での学び・経験は生かされましたか?

プログラミングを学んだことで、システムの仕組みや考え方を理解できるようになりました。また、情報技術で何ができて何が難しいのかわかるようになり、新しいアイデアも技術的な視点から考えられるようになりました。

Q3 内定先を志望した理由と、就活での準備や対策は?

「自分が携った成果物が形に残る」点に魅力を感じ、ITスキルを建設業に生かせる独自性や、インターンで社員の働きやすさを実感したことから志望しました。就活では大学のイベントやキャリアセンターの理系面談を活用し、ES添削や面接練習を行い準備しました。

株式会社日立製作所 内定



Q1 入学時点のプログラミング習熟度

★ ★ ★ ★ ★ レベル:初心者

Q2 学部での学び・経験は生かされましたか?

プログラミング能力をはじめ、論理的に考える力や問題解決力が身につく、就職活動や面接で役立ちました。仕事を通して専門知識を深め、チームに貢献できるエンジニアをめざしたいと思うようになりました。

Q3 内定先を志望した理由と、就活での準備や対策は?

内定先を志望した理由は、自分の学んだ知識を生かせる業務内容であり、成長できる環境だと感じたからです。また、就職活動では多くの面接を経験するなかで、自分の課題を見つけて改善し、選考に慣れているように取り組みました。

KDDI株式会社 内定



Q1 入学時点のプログラミング習熟度

★ ★ ★ ★ ★ レベル:アプリ開発に挑戦

Q2 学部での学び・経験は生かされましたか?

学部では、プログラミングやさまざまな専門情報だけでなく、コミュニケーションなども含む、人として大切なことも学べました。入学時には考えられなかったことができるようになったと思います。

Q3 今後の目標、内定先でどのような活躍がしたいですか?

将来は、通信の力で人々の生活をもっと便利にしたいと思っています。デジタル化が進むなかで、高齢の方や苦手な人にも「使いやすい」と感じてもらえるサポートができるよう、しっかり経験を積んで活躍したいです。

日本電気株式会社(NEC) 内定



Q1 入学時点のプログラミング習熟度

★ ★ ★ ★ ★ レベル:初心者

Q2 学部での学び・経験は生かされましたか?

企業連携プロジェクトの授業が非常に役立ちました。限られた時間のなか、チームで課題解決に取り組み、タスク管理や計画性、想定外の事態に対応する力が養われ、志望動機の明確な軸になりました。

Q3 情報学部を志望した理由は?

高校生の頃は将来を絞りきれませんでした。ITスキルはどの分野でも役立つと感じていました。父がエンジニアで身近だったこともあり、まずは社会で幅広く使える専門スキルを身につけたいと思い、情報学部を志望しました。

西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本) 内定



Q1 入学時点のプログラミング習熟度

★ ★ ★ ★ ★ レベル:独学でブロックプログラミングを勉強

Q2 学部での学び・経験は生かされましたか?

深掘りして粘り強く調べる経験が役に立ちました。プログラミングが苦手だったため、理解できるまで参考書やWebサイトで調べ尽くすなど、粘り強く学び続けることで、克服できました。この経験が、就職活動の志望動機作成などにも役立ちました。

Q3 内定先を志望した理由は?

目に見える形で成果を人々に届けられる仕事がしたいという思いから、より多くのお客様に貢献できる鉄道インフラ業界を志し、なかでも地元関西をさらに盛り上げたいと考え、JR西日本を志望しました。

アクセンチュア株式会社 内定



Q1 入学時点のプログラミング習熟度

★ ★ ★ ★ ★ レベル:高校ではコンピュータ同好会に所属

Q2 学部での学び・経験は生かされましたか?

情報工学の基礎からサイバーセキュリティまで幅広い分野を学ぶことができたことで、実践的な演習による実務的なスキルの修得が就職活動や今後のキャリア形成にも大きく役立ちました。

Q3 今後の目標、内定先でどのような活躍がしたいですか?

大学で培った知識と研究経験を生かし、安全なサイバー空間の設計・実装・提案に携わりたいです。卒業研究では、世界におけるランサムウェア攻撃の実態を容易に把握できるシステムを開発しています。新技術の習得に努め、利用者と業界の双方に貢献できる人材をめざします。

株式会社日本総合研究所 内定



Q1 入学時点のプログラミング習熟度

★ ★ ★ ★ ★ レベル:初心者

Q2 学部での学び・経験は生かされましたか?

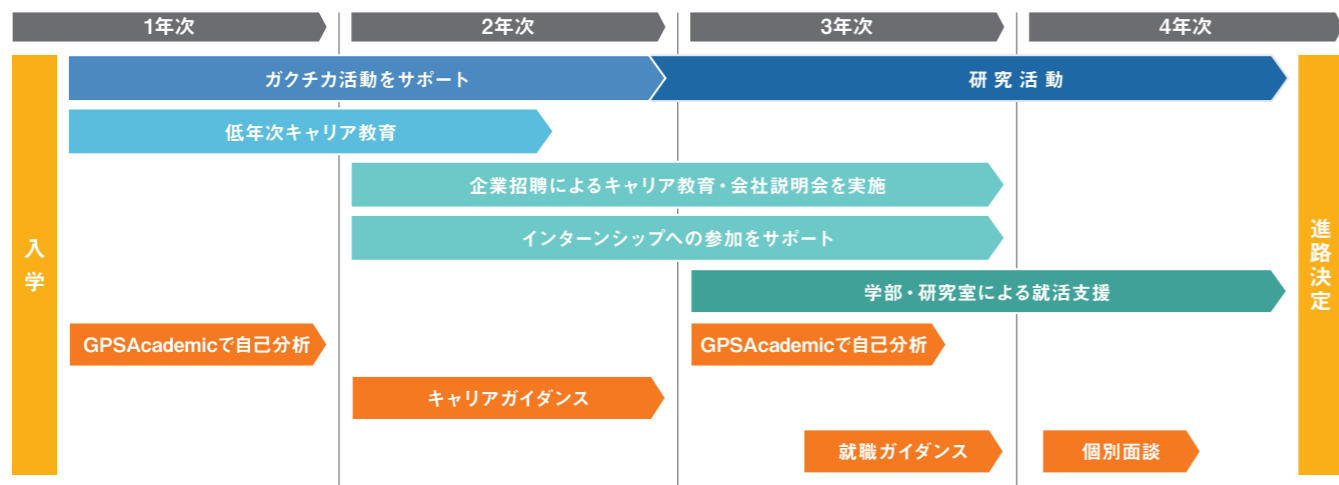
プログラミングや実習などを通して、ITスキル以外にも、ITに対する耐性や忍耐力・継続力などのIT業界で働くために必要なメンタル部分も鍛えられました。

Q3 内定先を志望した理由と、就活での準備や対策は?

安定した経営基盤を基にした大規模案件を通じて成長できると感じ志望しました。会社説明会や企業のホームページで業務内容や立ち位置を確認し、選考の途中でリクレーターに社内の雰囲気やワークライフバランスを聞いて自分とのマッチ度を考え進めました。

早期から将来を意識するためのキャリア教育が充実

情報学部独自のキャリアサポート



低年次キャリア教育

低年次から就活への意識を持ってもらうための就活準備講座。希望業界への内定をめざします。

キャリアガイダンス

就職ナビサイト運営会社による就活講座。インターンシップの準備や自己分析・業界研究をサポートします。

IT人材を欲している企業の会社説明会

情報通信業以外でもIT人材は求められており、IT業界をはじめさまざまな業界の会社説明会に学内で参加できます。

学業ガクチカをサポート

学生時代に力を入れたこと(ガクチカ)について、理系では在学中に実施する研究活動を学業ガクチカとして活用することができ、作成のサポートをします。

企業連携のプロジェクト型授業

実社会のさまざまな問題に対してIT技術を駆使して解決策を提案する授業です。現場で使うプロの技術にも触れられ、実践力が身につきます。

- 【これまでの協力企業】
 ●カブコン ●NTT西日本
 ●NTTデータ関西 など



キャリア教育授業

協力企業の講演を聞き自身のキャリアを考えます。IT人材の働き方などを知る機会にもなっています。

- 【これまでの協力企業】
 ●富士通 ●SCSK ●清水建設 など



主な内定企業 (2025年11月時点)

情報通信業	製造業	その他
通信サービス ● KDDI株式会社 ● ソフトバンク株式会社 ● NTTドコモソリューションズ株式会社	電気機器製造 ● 株式会社日立製作所 ● 富士通株式会社 ● 日本電気株式会社 (NEC) ● シャープ株式会社	総合建設 ● 清水建設株式会社
ソフトウェア/システム開発 ● SCSK株式会社 ● Sky株式会社 ● TIS株式会社 ● キヤノンITソリューションズ株式会社 ● NECソリューションイノベータ株式会社 ● さくら情報システム株式会社	自動車・輸送機械製造 ● スズキ株式会社 ● ダイハツ工業株式会社 ● 日野自動車株式会社 ● 株式会社ジェイテクト	鉄道・運輸 ● 西日本旅客鉄道株式会社 (JR西日本) ● 近畿日本鉄道株式会社
ICTソリューション/SI/コンサル ● アクセンチュア株式会社 ● 株式会社日本総合研究所 ● 株式会社日立システムズ ● 日本IBMデジタルサービス株式会社 ● 三菱電機デジタルイノベーション株式会社	電子部品・精密機器製造 ● ニデック株式会社	電力供給・送配電 ● 関西電力送配電株式会社
	電線・電材・部材製造 ● 株式会社フジクラ ● 株式会社GSユアサ	地方自治体 ● 大阪市 など

大学院

超スマート社会でイノベーションを起こす 知のプロフェッショナルを育成します

情報学研究科 情報学専攻 修士課程

情報学研究科では、国が掲げる「サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステム」により、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会を実現するために、高度で優れた専門知識と倫理観を兼ね備え、さらなる新技術の創出力を有する、高度情報学知識を持つ技術者・研究者を育成します。新たな知見や価値を自ら創出できるような技術者を育てることで、高度情報化社会でイノベーションを起こす知のプロフェッショナルを育成します。

研究分野	知能システム分野 ●機械学習 ●自然言語処理 ●コンピュータビジョン など
	サイバーセキュリティ分野 ●情報ネットワーク ●情報セキュリティ ●情報処理基盤 など
	実世界コンピューティング分野 ●ヒューマンインタフェース および インタラクション ●エンターテインメントコンピューティング ●サービスコンピューティング など
進路イメージ	ソフトウェア・ネットワーク・セキュリティなどのIT業界、メーカー、サービス業、官公庁など、ICT技術を活用する幅広い業種で活躍が見込まれます。
授与する学位	修士(工学)

大学院進学者メッセージ

知能システムコース  [4年]香川県・高松中央高校出身 Q1 入学時点のプログラミング習熟度 ★★★★★ レベル:高校時代に画像処理の機械学習を实践	サイバーセキュリティコース  [4年]大阪府・大阪市立都島工業高校出身 (現:大阪市立都島工業高等学校) Q1 入学時点のプログラミング習熟度 ★★★★★ レベル:独学でプログラミングを勉強	実世界コンピューティングコース  [4年]兵庫県・親和女子高校出身 Q1 入学時点のプログラミング習熟度 ★★★☆☆ レベル:半年ほどプログラミング教室に通学
--	---	---

Q2 なぜ大学院への進学を志望しましたか? 現在、企業との共同研究をしており、学部生の期間だけでは十分な成果を共同研究先へ提供することが難しいと感じ、大学院進学を決意しました。幼い頃から自ら道を切り開く研究者に憧れがあり、研究をやり遂げたいと考えています。	Q2 なぜ大学院への進学を志望しましたか? 大学の授業や研究を通して、とくに基礎的なネットワークの知識や、実際に動作するネットワーク機器の扱い方を学び、より専門的なネットワークの知識を身につけたいと考えたからです。	Q2 なぜ大学院への進学を志望しましたか? 今、取り組んでいる研究を卒業までに完成させることが難しいと思ったときに、大学院への進学を考えました。時間のある学生のうちにさまざまなことに挑戦してみたいと思い、授業や研究だけでなく、外部での経験をさらに積んで、将来に生かしたいと思っています。
Q3 将来の目標は? 大学院修了後は、AIエンジニアとして、顧客や利用者の課題を的確にとらえ、技術で解決につなげることをめざしています。大学・大学院での研究経験を生かし、実社会の課題解決に貢献したいと考えています。	Q3 将来の目標は? 社会を支える基盤技術に興味があるため、将来は大学・大学院で培った知識を生かし、ネットワークエンジニアとして活躍したいと考えています。そのため、大学院入学後すぐのインターンシップにも、研究と両立しつつ積極的に参加したいです。	Q3 将来の目標は? 大学院ではAIやシステム開発の専門性を深め、将来はSIer企業で設計や開発に携わりたいです。卒業研究で得た経験を生かし、ユーザーに役立つ仕組みを形にできるエンジニアをめざしています。

実学社会起業イノベーション学位プログラム(修士課程)

社会課題の解決に挑む人材を育成する「実学社会起業イノベーション学位プログラム(修士課程)」では、起業経験者に限らず、これから起業をめざす方や、NPO・NGOなどで課題解決に取り組む方まで幅広く受け入れています。理論と実践を体系的に学び、事業構想を磨き上げながら、持続的な成長と社会的インパクトの創出をめざします。起業家や企業・団体で活躍する方がメンターとして、学生一人ひとりのテーマに応じて伴走型で指導します。さらに、ビジネスプランを発表するピッチで外部の専門家から意見を得て、事業の完成度と実現可能性を高めます。



4年間の流れ

新たな情報価値や情報サービスの創出を担う技術者の養成をめざす



基礎・実習科目

2年次で選択するコースに関わらず、全学生が同じ授業で情報学の基礎知識を学びます。



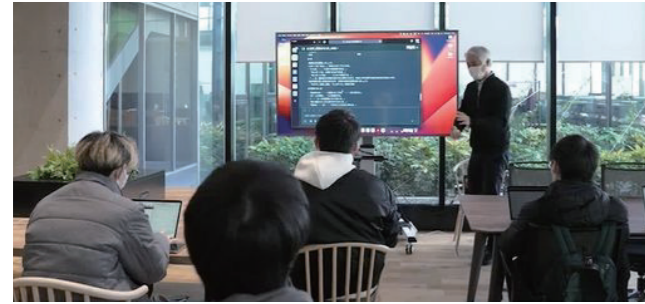
専門性を高めるコースの選択

2年次から選べる3コースで、より専門性を高めます。



近大ゼミ

少人数制のゼミで、担当教員からの指導や学生同士の対話のしやすい学修環境を提供しています。



社会情報学実習

企業や官公庁などと連携して課題解決に取り組み、自己管理能力とチームワーク力、自ら考え実践する力を涵養します。



研究室配属

早期から最先端の研究に携わることで実践的で高度な知識と問題解決能力を養成します。



コースプロジェクト

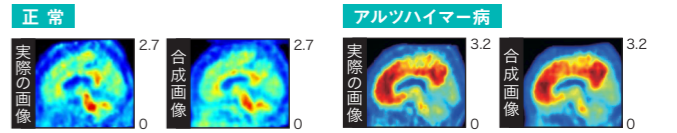
これまでに学んできた専門的知識を活用し、各コースでより実践的な知識や技術を学びます。



卒業研究

知能システムコース

深層学習を使った画像合成手法を、PET画像によるアルツハイマー病診断に応用する



Misa Honda, Yuichi Kimura et al., J Nucl Med Tech. Fig. 4を編集
<https://doi.org/10.2967/jnmt.125.270154>

サイバーセキュリティコース

IoTデバイスの管理支援システムの開発
 ネットワーク中にあるIoTデバイスの管理を支援するシステムの開発



実世界コンピューティングコース

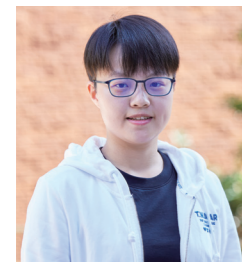
モーションセンシング技術による身体行動計測と学習支援

学習者の身体行動を計測・分析し、学習支援に応用する



在学生インタビュー

入学後すぐの「プログラミングBootCamp」で集中的に学べます



知能システムコース [3年]
中国・上海復興高級中学出身

スケジュール管理アプリを作成し、賞をいただきました。高校時代にチャットボットを作成した経験はありましたが、アプリを作るのは初めてでした。ゼロからアプリを構想することは少し難しいと感じましたが、ユーザーがどのような機能を求めているのかを考え、段階的に機能を追加していきました。その結果、ユーザーがアプリを快適に利用できるようになりました。今後の目標として、まず1つ目は高校のときに作成したチャットボットに知能システムを追加すること。そして、2つ目はAIエンジニアになることをめざしています。

場所を問わず講義に参加することができます



サイバーセキュリティコース [3年]
滋賀県・比叡山高校出身

ITエンジニアが不足している世のなかで、自分がその不足を埋めることで社会に貢献したいと思ったのが学部を決めたきっかけです。最新の設備と実績のある先生方という最高の環境に惹かれ、近畿大学を志願しました。プログラミング実習では、1年次から実践的な講義を受けることができます。難しく感じるときもありますが知識はしっかり身につきます。また、入学からしばらくは遠方の実家から通っていたので、通学しなくても授業が受けられるメディア授業の仕組みにはとても助けられました。時間を効率的に使い、その分学業に集中できています。

在学生インタビュー

実践的なコーディングスキルを磨いています



[1年]大阪府・上宮高校出身

IT技術を通じて社会に貢献したいと考え、この学部を選びました。なかでもプログラミングの授業では、実習で手を動かしながらコードを書く力を身につけ、講義では言語の原理や基礎理論を丁寧に理解できる点に魅力を感じています。毎週の小テストによって学習内容が定着し、わからないことをそのままにしない姿勢も自然と身につきます。また、オンラインやオンデマンドで柔軟に復習できる一方、対面授業では疑問をすぐに解消できる学習環境も整っています。今後も学びを積み重ね、プログラミング技術を生かして社会に役立つ仕事に就くことをめざしています。

ゼミでゲーム制作を体験し、意見を出し合って取り組みます



[1年]兵庫県立姫路師西高校出身

今では身近になった情報技術を学び、人の役に立つものを作りたいと思い入学しました。授業ではオブジェクト指向などを実際にコードを書きながら学べるため、技術がしっかり身につきます。基本情報技術者試験の内容も前期からの授業で学べて、最後の試験に合格すると一部日程が免除される点も励みになります。ゼミではゲーム制作に挑戦し、仲間と意見を出し合って形にする楽しさを実感しました。オンデマンドやオンライン授業で柔軟に学べ、対面で質問しやすいのも魅力です。CGなどの技術に興味があり、学びながら自分の強みを見つけたいです。



(左)サイバーセキュリティコース[2年] 大阪府立旭高校出身 (右)サイバーセキュリティコース[2年] 兵庫県・神戸市立葺合高校出身

Society 5.0を実現できるクリエイティブな先端IT技術者を育成

サイバー空間と実世界を高度に融合させた超スマート社会「Society 5.0」の実現に向けた取り組みが、官民一体となって進められています。Society 5.0実現のためには、情報処理の基盤技術はもちろんのこと、AI、ビッグデータ、サイバーセキュリティ、IoTなどを活用できる、いわゆる先端IT技術者が必要不可欠であり、先端IT人材は、社会のさまざまな分野で求められています。情報学部情報学科の教育理念は、建学の精神である実学教育を重視し、広い視野から問題の核心を的確に把握する洞察力、技術的な課題を解決する専門能力、進歩を続ける情報技術に対応できる柔軟な思考力と創造力を持ち、社会の一員としての責任と自覚を有する情報技術者を育成することです。

時間割例(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1					
2	コンピュータ基礎	近大ゼミ		情報処理実習1	基礎微積分学
3	英語総合1	プログラミング基礎1	英語総合1		
4	基礎線形代数学1		韓国語総合1	オーラルイングリッシュ1	
5			国際経済と企業の国際化		

関連の深い資格・検定

- システムアーキテクト
- ITストラテジスト
- ネットワークスペシャリスト
- 情報処理安全確保支援士
- 基本情報技術者/応用情報技術者
- 情報セキュリティマネジメント
- シスコ技術者認定CCNA
- シスコ技術者認定CCNP
- シスコ技術者認定 Cyber Ops Associate
- Apple Inc.資格認定App Development with Swift
- Oracle Academy Java SE 7/8 Bronze
- Oracle Academy Oracle Database 12c Bronze
- G検定
- 統計検定データサイエンス基礎・発展

所定の単位修得で取得できる資格

- 司書
- 高等学校教諭一種免許(情報)

資格・検定

知能システムコース

本質を見抜くAIエンジニアになるために、人工知能・機械学習の数理的な裏付けを学ぶ

サイバー空間に蓄積されたビッグデータをAIで解析し、人々の生活をより便利にするデータ駆動型の社会インフラや高度なデータ活用システムを構築できる人材を育成します。AI技術の基礎となる数学・確率統計、データ分析をはじめとしたAI応用について学び、社会を豊かにする新しいAIの開発に取り組む企業への就職をめざします。

カリキュラム

専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次	
必修科目	基礎微積分学[2] 基礎線形代数学1[2] 基礎線形代数学2[2] 確率統計[2] コンピュータ基礎[2] プログラミング基礎1[2] プログラミング基礎2[2] IoT[2] オブジェクト指向プログラミング1[2] AIリテラシー[2] アプリケーション開発実習1[1]	ネットワーク技術[2] 離散数学[2] データ構造とアルゴリズム[2] 多変量解析[2] Webシステム[2] 機械学習1[2] メディア処理[2] オブジェクト指向設計[2] オブジェクト指向プログラミング2[2] アプリケーション開発実習2[1] データエンジニアリング[2]	統計データ解析[2] プログラミング実習1[2] プログラミング実習2[2] 情報学基礎ゼミナール1[2] 情報学基礎ゼミナール2[2] 社会情報学実習1[1] 社会情報学実習2[1]	人工知能[2] 情報理論[2] 深層学習[2] コンピュータビジョン[2] 情報学応用ゼミナール1[2] 情報学応用ゼミナール2[2] 知能システムプロジェクト1[2] 知能システムプロジェクト2[2] HCI[2] データマイニング[2] PICK UP! 情報セキュリティ[2] 機械学習2[2]	卒業研究[8]
選択科目	AIプログラミング[2] 基礎物理学[2] *eスポーツ[2]	ITビジネス基礎[2] 数理計画法[2] 自然言語処理[2]	データベースシステム[2] データモデリング[2] 医療情報学応用[2] 知的エージェント[2] 社会情報学実習3[1] 社会情報学実習4[1]	情報と職業[2]	

※[]内の数字は単位数です。カリキュラムは2026年度開講予定のものです。2027年度は変更になる場合があります。 *自由選択科目

PICK UP!

データマイニング

コンピュータを用いてデータから意味のある情報を抽出することは、AI時代の高度なサービス開発に不可欠となっています。本講義では、膨大なデータを効率よく収集・解析し、人間では気づくことができない新たな価値を発見するために必要な技術について学びます。



これからの時代、どのような職業に就くとしてもITの知識が大きな武器になる



知能システムコース[3年]
大阪府立生野高校出身

工学系と医療系の両方に関心があり、横断的に学べる点に魅力を感じて情報学部を志望しました。現在は、知能システムコースでAIを専門的に学んでいます。学生のみでアプリ開発をする実習では、企業の方から開発中の助言や発表へのフィードバックを受け、実務に基づいた考え方を直接学ぶことができました。将来は、大学院への進学を考えています。学部で培ったAIやアルゴリズムの知識を基に大学院で専門性を深め、医療現場を支えるシステム開発や診断・解析の精度向上に貢献できる技術者として、医療情報分野の企業での活躍をめざしています。

時間割例(2年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				オーラルイングリッシュ3	
2	ライティング1	ITビジネス基礎			
3	データ構造とアルゴリズム		離散数学		プログラミング実習1
4		ネットワーク技術		応用数学	
5	社会情報学実習1	多変量解析		情報学基礎ゼミナール1	

コースの特徴



AIエンジニアを育成

AIエンジニアの基礎から応用まで、AIによるデータ活用システムの構築を学ぶ

サイバーセキュリティコース

情報セキュリティとネットワークの知識に加えて、実習によって実践的なスキルを身につける

サイバー空間に大規模データを収集して利活用するための安全な情報基盤を構築するICTアーキテクトや、高度化するサイバー攻撃に対処できる情報セキュリティ人材を育成します。IoT社会を実現するために必要なネットワーク技術やセキュリティ対策技術、クラウド技術を学び、IT企業や情報セキュリティ管理者を必要とする多様な企業への就職をめざします。

カリキュラム

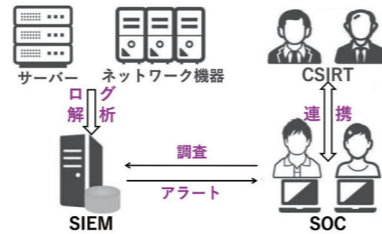
専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎微積分学[2] 基礎線形代数学1[2] 基礎線形代数学2[2] 確率統計[2] コンピュータ基礎[2] プログラミング基礎1[2] プログラミング基礎2[2] IoT[2] オブジェクト指向プログラミング1[2] AIリテラシー[2] アプリケーション開発実習1[1]	ネットワーク技術[2] Webシステム[2] 暗号と情報セキュリティ[2] データ構造とアルゴリズム[2] オブジェクト指向設計[2] オブジェクト指向プログラミング2[2] アプリケーション開発実習2[1] OSとコンピュータアーキテクチャ[2] 情報セキュリティ対策と管理1[2] ネットワークセキュリティ技術[2] プログラミング実習1[2] プログラミング実習2[2] 情報学基礎ゼミナール1[2] 情報学基礎ゼミナール2[2]	人工知能[2] 組み込みシステム[2] 情報学応用ゼミナール1[2] 情報学応用ゼミナール2[2] サイバーセキュリティプロジェクト1[2] PICK UP! サイバーセキュリティプロジェクト2[2] ソフトウェア工学[2] 情報セキュリティ対策と管理2[2] 情報理論[2] セキュリティ解析技術[2] データベースシステム[2] セキュリティ技術評価と実装技術[2] クラウドコンピューティング[2]	卒業研究[8]
	AIプログラミング[2] 基礎物理学[2] *eスポーツ[2]	ITビジネス基礎[2] ブロックチェーン[2]	サイバー犯罪学[2] 情報と社会[2] *ネットワーク演習1[2] *ネットワーク演習2[2] 社会情報学実習3[1] 社会情報学実習4[1]	情報と職業[2]
選択科目				

※[]内の数字は単位数です。カリキュラムは2026年度開講予定のものです。2027年度は変更になる場合があります。 *自由選択科目

サイバーセキュリティプロジェクト1

PICK UP!

組織内でサイバー攻撃の検出、通知を行う部門としてセキュリティオペレーションセンターがあります。本実習科目では、仮想空間内に構築したネットワーク環境を利用した実践的な演習を通して、セキュリティオペレーションセンターにおけるアナリスト業務に必要な知識や技術を学びます。



暗号技術や情報セキュリティについての知識や考え方を学ぶことができます



サイバーセキュリティコース
[4年]大阪府・近畿大学附属高校出身

情報処理安全確保支援士試験やシスコシステムズ認定のCCNAに対応した講義が充実しており、コンピュータシステムの基礎技術からネットワーク技術、情報セキュリティまで幅広く学んでいます。授業では、現場で働くネットワークエンジニアが使うコマンドやツールに触れながら、実践的な専門知識を身につけられています。将来は、世界中の人々が安全で便利に利用できるネットワーク環境を構築できるエンジニアをめざしており、そのために応用情報技術者試験やCCNAの資格取得を目標にしています。

時間割例(2年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				オールラウンドイングリッシュ3	
2	ライティング1	ITビジネス基礎			
3	データ構造とアルゴリズム		離散数学		プログラミング実習1
4		ネットワーク技術	暗号と情報セキュリティ	OSとコンピュータアーキテクチャ	社会情報学実習1
5				情報学基礎ゼミナール1	

コースの特徴



ネットワークエンジニア・セキュリティエンジニアを育成

国家資格「情報処理安全確保支援士」の一部試験免除認定カリキュラムでセキュリティ系の最難関資格(レベル4)のサイバーセキュリティ技術を学べる

実世界コンピューティングコース

人間中心のシステム設計論を基礎に、IoTやAIを組み合わせ社会実装につなげる力を養う

IoT、AIおよびシステムとユーザーの相互作用に関する人間中心のシステム設計を高度に統合して、実世界で新たなサービスやイノベーションを創出できる人材を育成します。人間中心のシステム設計論やコミュニケーション、インタラクション設計などを学び、情報系企業、エンターテインメント系企業への就職や、新たなサービスやイノベーションを創出する起業家をめざします。

カリキュラム

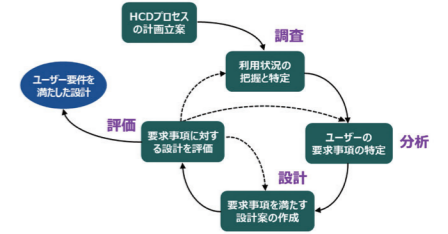
専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	基礎微積分学[2] 基礎線形代数学1[2] 基礎線形代数学2[2] 確率統計[2] コンピュータ基礎[2] プログラミング基礎1[2] プログラミング基礎2[2] IoT[2] オブジェクト指向プログラミング1[2] AIリテラシー[2] アプリケーション開発実習1[1]	ネットワーク技術[2] データ構造とアルゴリズム[2] コンピュータグラフィックス[2] オブジェクト指向設計[2] オブジェクト指向プログラミング2[2] 情報学基礎ゼミナール1[2] プログラミング基礎2[2] コミュニケーション論[2] 人間中心設計論[2] PICK UP! ネットワークセキュリティ技術[2] AIリテラシー[2] アプリケーション開発実習2[1] サービスコンピューティング[2] エンターテインメントコンピューティング[2]	Webシステム[2] プログラミング実習1[2] プログラミング実習2[2] 情報学応用ゼミナール1[2] 情報学応用ゼミナール2[2] 情報セキュリティ[2] 実世界コンピューティングプロジェクト1[2] 実世界コンピューティングプロジェクト2[2] アドバンスドWebシステム[2] 人工現実感[2] インタラクション設計[2] 複合システムデザイン[2]	卒業研究[8]
	AIプログラミング[2] 基礎物理学[2] *eスポーツ[2]	ITビジネス基礎[2] 調査データ分析[2] モデル最適化基礎[2] ゲームプログラミング[2]	データベースシステム[2] 深層学習[2] 社会シミュレーション[2] データマイニング[2] 社会情報学実習3[1] 社会情報学実習4[1]	情報と職業[2]
選択科目				

※[]内の数字は単位数です。カリキュラムは2026年度開講予定のものです。2027年度は変更になる場合があります。 *自由選択科目

人間中心設計論

PICK UP!

人間中心設計は、システム開発を行う際に、そのシステムを利用するユーザーの使いやすさ、満足度を重視する設計概念です。本科目では、人間の知覚特性やインタフェースを構成する入出力装置、デザイン指針、近未来のインタフェースに触れつつ、人間中心設計について学びます。



開発者側の目線が徐々に理解できるようになってきました



実世界コンピューティングコース
[4年]大阪府立夕陽丘高校出身

コンピュータグラフィックスやモデル最適化などを学んでいます。実世界コンピューティングコースに進んでよかったことは、「エンターテインメントコンピューティング」や「人間中心設計論」の授業で、ゲーム会社の方から実際の環境構築や開発時の課題、解決策などリアルなお話を聞けたことです。利用者目線で現場の体験を聞けるのは大きな学びになりました。将来の夢はまだ漠然としています。現在は基本情報技術者などの資格取得をめざして勉強しています。

時間割例(2年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1				オールラウンドイングリッシュ3	
2	ライティング1	ITビジネス基礎			
3	データ構造とアルゴリズム	TOEIC1			プログラミング実習1
4		ネットワーク技術		コミュニケーション論	
5		社会情報学実習1	資源とエネルギー	情報学基礎ゼミナール1	エンターテインメントコンピューティング

コースの特徴



新しいサービス・イノベーションを創出できるエンジニアを育成

人間中心のシステム設計からVR、CG、エンターテインメントまで幅広く学べる

ネットワーク研究室



井口 信和 教授

ネットワーク運用管理支援システムとネットワーク技術者・セキュリティ技術者の養成を支援する教育システム・演習システムの開発研究、IoTを活用したシステムを開発研究しています。

専門分野
・情報ネットワーク
・ネットワーク運用管理支援技術
・教育システム開発

数理情報工学研究室



田川 聖治 教授

モノやシステムの設計は最適化問題として記述できます。最適化問題を数式で記述するとともに、その膨大な解候補のなかから、最良の解を効率的に見つけるアルゴリズムについて研究しています。

専門分野
・数理情報工学 ・最適化手法
・統計学

環境情報科学研究室



佐野 到 教授

エアロゾル情報は、PM2.5に代表される大気汚染情報や雲特性の変化、地球温暖化抑制効果の把握などのため注目されています。エアロゾル情報把握のため、地球規模の衛星観測や地上計測を含め、さまざまな角度から研究しています。

専門分野 ・リモートセンシング

知能情報基礎研究室



濱砂 幸裕 准教授

本研究室では、クラスタリングをはじめとするデータ解析手法の高度化に取り組み、データ解析手法の開発および、その応用に取り組んでいます。

専門分野
・クラスタリング ・機械学習
・データサイエンス

サイバネティクス研究室



柏崎 礼生 准教授

サイバネティクスは、人間と機械の関係を統一的に扱う学問で、1940年代にノーバート・ウィナーが提唱しました。現代でも機械(情報システム)と人間の関係は重要な課題で、本研究室はその解決をめざしています。

専門分野 ・サイバーセキュリティ
・情報ネットワーク
・レジリエンス ・防災 ・減災

脳計算科学研究室



篠崎 隆志 准教授

深層学習に代表されるニューラルネットワークを用いた人工知能技術について、学習法などの基礎理論から画像認識などの各種応用まで、幅広く研究しています。

専門分野
・深層学習 ・計算論的神経科学

医用画像情報工学研究室



木村 裕一 教授

核医学PETを使った生体機能の定量画像の作成、およびAIによる脳疾患、癌の診断、癌の診断アルゴリズムの研究開発をしています。

専門分野
・核医学 ・医用画像処理
・医用機器開発 ・AI

計算知能研究室



半田 久志 教授

人間や生物は、適度に情報を取捨選択しながら知的な振る舞いを実現しています。本研究室では、自然と生物にヒントを得た、効率的で高機能な学習・進化アルゴリズムを研究しています。

専門分野
・進化計算 ・医療AI

知識処理研究室



山田 武士 教授

人間と共存し、人間の主体的な判断を高度にサポートする知的システム実現にむけて、複雑なデータから隠れた構造や規則性を抽出・提供する機械学習手法を研究をしています。

専門分野
・機械学習 ・データマイニング
・関係データ解析 ・組合せ最適化

知能行動情報学研究室



杉山 治 准教授

電子カルテのデータや患者から収集したPHRデータ、病院内に設置されたセンサーデータから医師や看護師の行動を理解し、医療行動の支援を行う研究開発を行います。

専門分野
・医療情報学
・ヒューマンコンピュータインタラクション

大規模情報処理システム研究室



水谷 后宏 准教授

膨大な数の端末が流通することで、大量のデータがインターネット上に展開されるようになりました。本研究室では、このような大量の情報を整理し、安定的かつ安全に解析・制御する方法を研究しています。

専門分野 ・大規模情報処理基盤
・大規模情報処理手法
・ネットワーク・サーバ(仮想化)技術

学習工学研究室



山元 翔 准教授

人が物事(たとえば算数やスポーツなど)を理解する仕組みを明らかにして、それを表現できる人工知能を開発します。これを応用して、人に寄り添った学修支援システムも開発しています。

専門分野
・知識工学 ・AR / VR 応用
・情動推定 ・教育工学

システムデザイン論研究室



須藤 秀紹 教授

社会システム、教育システムなどを含む広義のコミュニケーション・システムを「メディア」ととらえ、それを構成するメンバー間で相乗効果が得られるような仕組みのデザイン方法論について研究しています。

専門分野
・コミュニケーションのデザイン
・情報メディア ・教育システム

情報セキュリティ研究室



毛利 公美 教授

ネットワークを介してシステムを利用する際の安全性と高信頼性を機能的に提供する技術について研究しています。高機能暗号システムとそのアプリケーションなどの情報を守り活用する技術です。

専門分野
・情報セキュリティ
・暗号 ・符号理論

バーチャルインタラクション研究室



中西 英之 教授

ビデオ会議、メタバース、人型ロボットなどのリアリティを向上させることによってオンライン環境における人の存在感の伝達を可能にする技術を研究しています。

専門分野
・バーチャルリアリティ
・ヒューマンインタフェース
・ソーシャルロボティクス
・テレプレゼンス

情報論理工学研究室



石水 隆 講師

一つの仕事を10人で行えばすぐに終わると同様に、一つの仕事に計算機10台を使えば、速く処理できます。本研究室では、さまざまな処理を複数の計算機で協力して行う方法を研究しています。

専門分野 ・並列アルゴリズム

画像処理研究室



広永 美喜也 講師

カメラで撮影された物体の色は光源やセンサーの影響を受けているので、人が目を見た通りの色にはなりません。これらの影響を推定して対象物の色を正確に再現できるCGの研究を行っています。

専門分野
・分光画像処理 ・画像解析

サイバーセキュリティ研究室



福田 洋治 講師

サーバー、OS、プロトコル、通信網などのアプリケーションを稼働するシステム基盤について、さまざまな脅威から情報を守るセキュリティ要素技術、セキュアなシステム構築・運用技術を研究しています。

専門分野 ・情報セキュリティ

コンピュータビジョン研究室



波部 斉 教授

カメラで撮影した映像に写る「もの」やそこで起こる「こと」を理解し、暮らして役立つ人工知能の実現をめざしています。具体的には、見守りカメラによる集団行動解析や水中の魚群の動きの解析、物体認識の基礎技術の開発などに取り組んでいます。

専門分野 ・コンピュータビジョン
・画像認識 ・パターン認識

知的通信網研究室



谷口 義明 教授

人やモノをセンシングする多数の通信機器からなるネットワークシステムを効率よく動作させるための方式検討や、その応用に関する研究などに取り組んでいます。

専門分野
・情報ネットワーク
・センサネットワーク

人間情報科学研究室



阿部 孝司 教授

人間らしく振る舞う知的コンピュータの構築をめざして、画像や音メディアを対象に、人間の「主観」「経験」「感性」などを考慮した、さまざまなソフトウェアシステムについて研究しています。

専門分野
・メディア情報学 ・パターン認識
・医用画像処理

フィールド分散知能研究室



大谷 雅之 講師

テレビや冷蔵庫などあらゆるモノがインターネットにつながるIoT社会が徐々に実現しつつあります。マルチエージェント技術を用いてこれらの機器を制御し、実世界の問題を解決する方法を研究しています。

専門分野 ・人工知能
・マルチエージェントシステム
・ヒューマンエージェントインタラクション(HAI)

教育情報学研究室



吉原 和明 講師

教育の情報化を支援するシステムや、ICT技術を用いた学修支援システムの開発研究を行っています。とくに情報通信ネットワーク・セキュリティの学修支援システムの開発を行っています。

専門分野
・情報セキュリティ教育
・教育支援システム

ヒューマンエージェント共創研究室



川田 恵 講師

エージェント(AI・ロボット)を道具ではなく、人と相互に影響し合うパートナーとしてとらえ、共創的なインタラクションをデザインします。教育・福祉・日常生活における長期的な関係性の構築をめざしています。

専門分野
・ヒューマンエージェントインタラクション(HAI)
・ソーシャルロボティクス

電子商取引研究室



森山 真光 准教授

企業間や商取引で用いるWebサービスについて研究しています。ビジネスプロセスモデリングというコンセプトに基づいて業務フローや業務システムの最適化をめざしています。

専門分野
・サービスコンピューティング

並行計算理論研究室



加藤 暢 准教授

自律的にネットワーク上を移動するモバイルエージェント技術を用い、物流システムや人員配置、製品の加工過程など現実世界で並行に動作する対象をシミュレートし、安全性や効率の向上を図る仕組みについて研究しています。

専門分野
・並列論理型言語意味論
・プロセス代数による並行システムのモデル化

自然言語処理研究室



溝淵 昭二 准教授

自然言語処理とは、私たちが日常的に使っている言葉をコンピュータで活用することです。本研究室では、Web上にある言葉を手掛かりに、そこから私たちが必要とする情報を探し出し、利用したりするための技術を中心に各種情報システムを開発しています。

専門分野 ・自然言語処理

教養・基礎教育部門



三原 京 教授

英文パッセージのリスニングやリーディングの理解を助けるさまざまなアクティビティについて、主に語彙習得との関係を研究しています。

専門分野
・応用言語学 ・英語教育学

教養・基礎教育部門



中川 浩 准教授

海外留学プログラムに関する意見の因子分析および海外留学プログラムの開発に関する研究をしています。

専門分野
・英語教育学 ・キャリア教育
・クリティカルシンキング

教養・基礎教育部門



マーク ドネラン 講師

I research communicative approaches to teaching language and how these approaches can help Japanese students to communicate with non-Japanese people.

専門分野
・英語教育学
・異文化コミュニケーション学

知的教育情報システム研究室



越智 洋司 准教授

e-Learningと呼ばれる研究分野で、教育や学修の行動を認識するセンシング技術やシステムを開発研究しています。人工知能やマルチメディア技術、コンピュータビジョンなどの技術を活用・応用します。

専門分野
・教育情報工学
・教育データ解析 ・学修行動認識

ソフトウェア工学研究室



角田 雅照 准教授

ソフトウェア工学とは、いかにして品質の高いソフトウェアを作成するかを示す学問です。本研究室では、ソフトウェア開発における人的要因、ソフトウェアの信頼性、およびソフトウェアの生産性に着目し、データ分析に基づいてソフトウェア工学の研究に取り組んでいます。

専門分野 ・ソフトウェア工学

ディベンダブルコンピューティング研究室



守屋 宣 准教授

ネットワークシステム上でコンピュータを効率よく動作させるためには、どのような手順で情報を通信し合えば良いのか、理論的な側面から研究しています。現代社会では大変重要な技術といえます。

専門分野
・分散アルゴリズム ・符号理論



教員からの
メッセージや
最新の研究実績は
Webにも掲載中!



↑クリック

On Demand Salon



多様な授業形態に対応可能な、自由に利用できるスペースです。情報学部では、メディア授業を多く取り入れており、リアル空間とサイバー空間をフル活用して、時間に縛られない効率的な学びを促進します。お洒落で居心地が良い空間となっています。

i-CORE



高性能のプロジェクターを設置して壁面が大画面スクリーンとなるデジタルコンテンツ空間。学生の作品を展示するだけでなく、研究発表の場としてプレゼン技術を身につけることや映像コンテンツの編集など、デジタルネイティブ世代とともに成長・進化していく施設です。

研究エリア



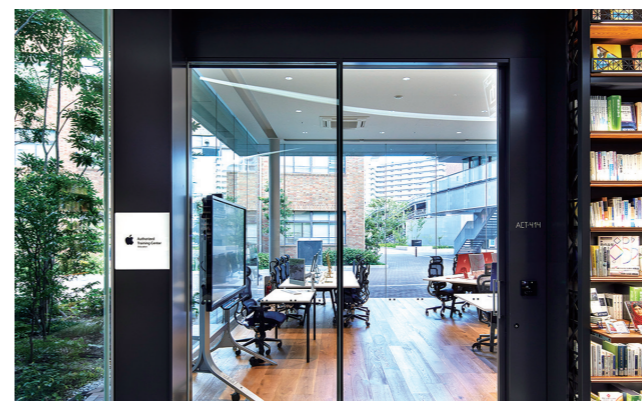
大学の研究室と言えば、個室で隣の研究室が何をしているかわからないというイメージを刷新したいと考え、物理的な垣根(壁)を取り除いた研究エリア。近くの人と自然にディスカッションが生まれるような空間を創出しています。自然光を多くリフレッシュしやすい環境となっています。

esports Arena



大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成する拠点として、eスポーツ施設を設置。全学生が利用できるこの施設では、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろんのこと、最新の照明・音響・配信機器を完備しているため、イベントの企画運営などを通じて、さまざまな技術を身につけることができます。

AATCE



AATCE (Apple Authorized Training Center for Education) アジア初のApple認定の教育トレーニング施設。iOSアプリ開発による人材育成やSwift言語修得の場です。

THE GARAGE



大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄り新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターやレーザーカッターなどの機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。

ACADEMIC THEATER



文理の垣根を越えて社会の諸問題を解決に導くための学術拠点。マンガを含む約7万冊を配架する図書スペースや、24時間利用可能な自習室を備えています。

KINCUBA Basecamp



学生や教員が起業にチャレンジするきっかけを創出するインキュベーション施設です。24時間利用可能で、入館時の顔認証システムや夜間の見回りなど安全面にも配慮。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。

次世代型食堂



「DNS POWER CAFE」では、プロテイン入りのメニューなどを提供。「THE CHARGING PIT& DINER」では、近大発食材を使ったメニューなどを味わうことができます。専用アプリで、食事メニューのカスタマイズやキャッシュレス決済、時間指定予約ができ、自分に合ったメニューを選んで並んで待つことなく食事をすることができます。

英語村E³ [e-cube]



「英語を楽しみながら学ぶ」という英語教育を実践する施設。外国人講師との交流や、無料のアクティビティを通して、気軽に異文化交流が楽しめます。

情報学部独自の留学プログラム

KDIX.globalとKDIX.global/liteの違いについてはこちらから



↑クリック

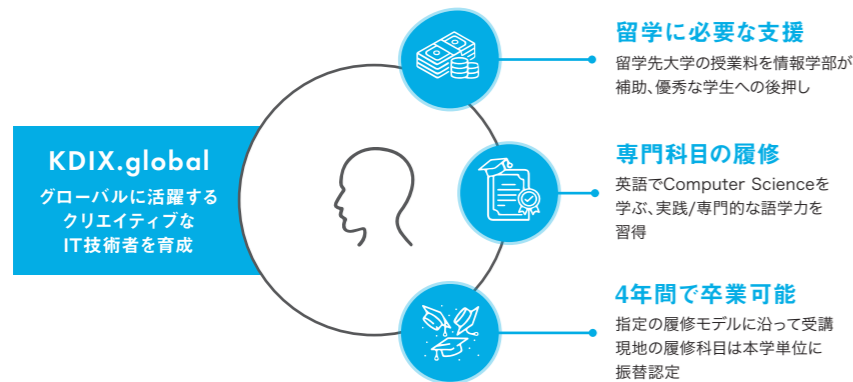
01 情報学部独自留学プログラム KDIX.global

UC Davisでの対面授業+ 情報学部のオンライン授業で専門知識を習得

1～2年次には、TOEIC L&Rテストを無料受験 専門分野を英語で理解・発信できる力を育成

グローバルな視点を養える授業やIT最前線での体験

本プログラムは優秀な学生の学びを広げるため、選考を突破した学生が経済的支援を受けながら、カリフォルニア大学デービス校 (University of California, Davis) が提供する Global Study Programに参加する情報学部独自留学プログラムです。KDIX.globalでは、アメリカで専門科目を学びながら、情報学部のオンライン授業を受けることができます。また、シリコンバレー企業への訪問を通じてグローバルな視点を養うことができます。



留学プログラムを動画で紹介

出発準備編

挑戦と成長編

企業訪問編

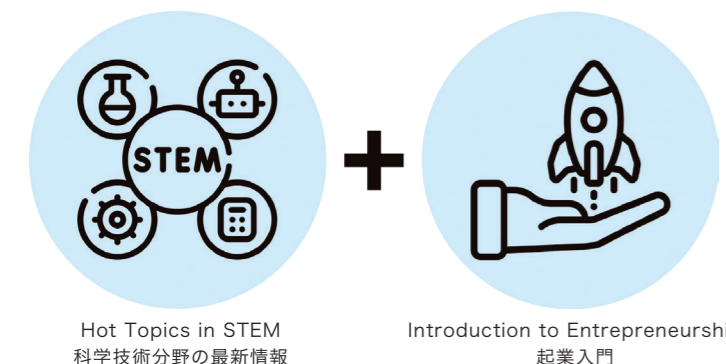
02 情報学部独自短期留学プログラム KDIX.global/lite

短期集中型の工学系学生を対象とした留学プログラム

オプションでシリコンバレーにある企業を回るツアーも用意

春期休暇中の留学で科学技術分野の最新情報や起業について実践的に学べる

KDIX.global/liteでは、カリフォルニア大学デービス校への春期休暇中の留学で、科学分野の最新情報と起業について英語で学ぶことができます。起業経験のある講師による起業入門では、事業プランの検討やグループワークを通して、起業の方法や必要スキルなどの実践的な知識を学びます。



KDIX.global/lite	
留学先	University of California, Davis
期間	春期休暇中(2~4週間)
対象	情報学部の学生、25名程度
単位認定	所定の条件を満たせば1~2単位認定
大学のサポート	留学前に事前研修

近畿大学の国際交流プログラム ※現地の情勢などにより変更または中止になる場合があります。

短期語学研修

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。夏期や春期休暇を利用した、約3~4週間の短期海外留学制度。海外の大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学カレベルが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

実施大学 ※2025年度実績	カナダ カルガリー大学 ブリティッシュ・コロンビア大学	オーストラリア サザンクロス大学ゴールドコースト校 サザンクロス大学リスモア校	ニュージーランド ワイカト大学 ダブリンシティ大学	フィリピン エンデラン大学 漢陽大学	韓国 高麗大学 台湾師範大学
-------------------	-----------------------------------	---	---------------------------------	--------------------------	----------------------

留学制度

1または2学期で確かな実力を身につける長期留学。単位の認定により、4年間での卒業が可能です。本学による審査を経て、交換・派遣・認定留学をした場合、留学期間が本学での修業年限に算入され、専門分野に応じた科目が単位認定されます。また、本学から奨励金を給付します。留学可能な時期や単位認定の範囲は、各学部のカリキュラムに応じて異なります。

交換・派遣留学 近畿大学が交換・派遣留学先として指定する大学へ留学し、専門分野を学びます。認定留学 近畿大学が交換・派遣留学先として指定していない大学へ留学し、専門分野を学びます。

交換留学先大学	派遣留学先大学
アメリカ ノースカロライナ大学・ウィルミントン校 ボイシー州立大学 セントラルフロリダ大学 ストックトン大学 ニューヨーク市立大学ブルックリンカレッジ セント・トーマス大学 カナダ プリンスエドワードアイランド大学 レジャイナ大学 オーストラリア フレザー・パレー大学 ウーロンゴン大学 ウエスタンシドニー大学 ラテンアメリカ科学技術大学 フィンランド JAMK応用科学大学 ハルツ応用科学大学 トルコ リール・カトリック大学ヨーロッパ スクール・オブ・ポリテクニカル・アンド・ ソーシャルサイエンス(ESPOL) モンペリエ大学企業経営学院 ルツェルン応用科学芸術大学 コンピューターサイエンス情報 テクノロジー学部(HSLU- I) ルーマニア トランシルヴァニア大学 ルーマニア・アメリカン大学 ルレオ工科大学 スウェーデン カールスタード大学 フォンデス応用科学大学 ハンゼン応用科学大学 ハーグ応用科学大学 オランダ HZ応用科学大学 ロッテルダム応用科学大学 ウィンデスハイム応用科学大学 アヴァンス応用科学大学 マラガ大学 ドイツ バーデン・ヴュルテンベルク 連携州立大学ラーベンスブルク バーデン・ヴュルテンベルク 連携州立大学ハイルブロン ミュンヘン・応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ワームズ応用科学大学 シエーナ大学 イタリア トリノ大学 ローマ・ラ・サピエンツァ大学 ノルマンディビジネススクール EDC PARISビジネススクール パリ・ラ・ヴィレット建築大学 フランス ラトビア クアアア エストニア エストルガ国際大学 チェコ チェコ生命科学大学 トルコ ベズミアム・ウァキフ大学 カラブク大学 イスタンブール大学 慶熙大学 仁荷大学 釜山外国語大学 ソウル市立大学 漢陽外国語大学 西江大学 漢城大学 西江大学 輔仁大学 国立台北大学 開南大学 亞洲大学 逢甲大学 淡江大学 国立陽明交通大学 南華大学 国立高雄大学 国立台北科技大学 国立台湾大学 東亜大学 中信金融管理学院 中原大学 国立成功大学 ボイシー州立大学 インディアナ大学-パデュー大学 インディアナポリス校 サンフランシスコ州立大学 カリフォルニア州立工科大学ボモナ校 中国 澳門科技大学 嶺南大学 大連理工大學 杭州師範大学 東北大学 上海師範大学 鄭州西亞斯学院 フィリピン フィリピン大学 ビスマス大学 マラヤ大学 マラヤ大学 タイ タマサート大学 ベトナム ホーチミン市外国語情報技術大学 FPT大学 SDU大学 アメリカ カリフォルニア大学デービス校 カリフォルニア大学バークレー校 チャタム大学 カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校 ボストン大学 ハートフォード大学 シンシナティ大学 テンブル大学 ボイシー州立大学 インディアナ大学-パデュー大学 インディアナポリス校 サンフランシスコ州立大学 カリフォルニア州立工科大学ボモナ校 アメリカ カリフォルニア大学リバーサイド校 ハワイ・パシフィック大学 カリフォルニア州立大学 サンパナディーノ校 ウェスタンミシガン大学 カリフォルニア州立大学 イーストベイ校 カリフォルニア州立大学 チャネルアイランド校 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA)エクステンション カルガリー大学 セント・メアリーズ大学 フレザー・パレー大学 ノッティンガム大学 サセックス大学 イギリス ロンドンメトロポリタン大学 エセックス大学 ダブリンシティ大学 ユニバーシティ・カレッジ・ ダブリン リムリック大学 サザンクイーンズランド大学 サザンクロス大学 ウーロンゴン大学 グリフィス大学 ボンド大学 ディーキン大学 ニュージー ランド ワイカト大学 オタゴ大学 ハンガリー ペーチ大学 ポーランド アダム・ミツィエヴィチ大学 2026年2月時点	

留学経験者インタビュー

視野も可能性も広がり自分を成長させてくれた留学経験

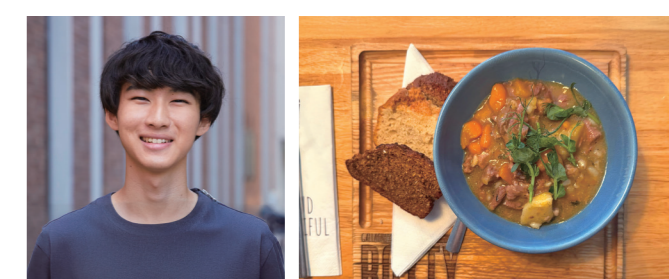


知能システムコース [4年]大阪府・四天王寺高校出身



留学に行くきっかけは以前から留学に興味を持っていたからです。カナダのカルガリー大学への留学で英語でのコミュニケーションだけでなく、人との関わり方や新しい環境に適応する方法を学びました。とくにホストファミリーと関係性を築くために積極的に行動することを心がけました。勇気を出して新しい環境に飛び込み、さまざまなことにチャレンジすることで、視野も可能性も広がることができました。大学生生活は時間の余裕がありますが、成長の機会は誰かが与えてくれるものではありません。自主性を持って学ぶ姿勢が大切なことを学びました。

留学に行かずに後悔するより行って後悔しよう



サイバーセキュリティコース [3年]東京都・上野学園高校出身



「外国の人が片言で日本語を話しても、恥ずかしいと感じるどころかすごいと思うのと同じように、自分も片言の英語で話すことを恐れなくて良い」と現地で英語を学んでいた先生に教わりました。このことが印象に残っており、留学は実際に行ってみると何とかなるものだど実感しました。留学には新しい環境に飛び込むための大きな挑戦が必要ですが、踏み出した分だけ視野を広げることができます。語学も経験値も含めて自分自身の成長も実感できる機会になります。友達もできますし、ホストファミリーとの時間は自分にとって貴重な財産になります。迷っている方には、ぜひその一歩を踏み出してほしいです。

全学共通科目

人間性や国際性を身につける多彩なカリキュラム

※カリキュラムは2026年度のもので、2027年度は変更になる場合があります。

区分	
人間性・社会性科目群	自校学習 科学技術の進歩と人権 暮らしのなかの憲法 心理と行動 住みよい社会と福祉 現代社会と法 環境と社会 資源とエネルギー技術と倫理 企業倫理と知的財産 教養特殊講義A
地域性・国際性科目群	国際経済と企業の国際化 国際社会と日本 ビジネスモデルとマネジメント メディアの読み方 教養特殊講義B
課題設定・問題解決科目群	日本語の技法 近大ゼミ 科学的問題解決法 プレゼンテーション技術 教養特殊講義C 情報学入門ゼミナール データリテラシー入門 暮らしのなかの起業入門
スポーツ・表現活動科目群	生涯スポーツ1・2
専門基礎科目	基礎微積分学 基礎線形代数1・2 コンピュータ基礎 確率統計 情報処理実習1・2 情報システム基礎 情報システム応用 など

区分	1年次	2年次	3年次
第一外国語(英語)	総合英語1・2 オーラルイングリッシュ1・2	TOEIC1・2 アカデミック英語1・2 オーラルスキルズ1・2 資格英語	技術英語1・2
第二外国語 (ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語)	ドイツ語総合1・2 中国語総合1・2 フランス語総合1・2 韓国語総合1・2	ドイツ語総合3・4 中国語総合3・4 フランス語総合3・4 韓国語総合3・4	

情報学部の英語教育

- 01 少人数の習熟度別クラス編成でオンラインツールを活用**
英語科目は全て習熟度別クラス編成です。一人ひとりのレベルに合った授業を、少人数クラスで受けることができます。また、オンラインツールで、文法やリスニング、発音練習などを行い、英語力を向上させることができます。
- 02 ネイティブ教員の指導で英語コミュニケーション能力をアップ**
1～2年次にはネイティブ教員が指導する英語コミュニケーション授業に全員が参加し、さらに意欲のある学生は3年次にIT分野のプロフェッショナルとして国際的に活躍するための英語コミュニケーション能力を培う指導を受けることができます。
- 03 TOEIC L&Rのスコアを上げる効果的な指導**
1～2年次にTOEIC Listening & Reading Testを想定した授業を受けることで、進学や就職に有利なスコアをめざせます。
- 04 ニーズにこたえる英語スキルを身につける授業**
バラエティに富んだ英語科目が設定されています。組み合わせることで、ライティングやプレゼンテーションなど、希望するスキルに焦点を当てながら、総合的に英語力を向上させることができます。

奨学金

奨学金は2026年度入学生のもので、2027年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

入学試験の成績優秀者対象特待生制度

入学試験の成績優秀者に4年間の授業料の全額を免除します。(入学後は特待生規程に準じます)

- **総合型選抜入試**
成績上位者かつ十分に優秀なプログラミング能力がある者で上位4位以内(授業料全額免除)
成績上位者かつ優秀なプログラミング能力がある者で授業料全額免除を除く上位4位以内(入学金免除)
- **一般入試・前期(A日程・B日程) (授業料全額免除)**
得点率75%以上かつ上位者からA日程では20位以内、B日程では10位以内。
- **共通テスト利用方式(前期・中期) (授業料全額免除)**
得点率80%以上かつ上位者から前期では10位以内、中期では5位以内。
※入学試験において、次年度も特待生の対象となるための条件は別に定めます。

在学中の成績優秀者対象特待生制度

※入学後に変更になる場合があります。
次の条件を満たす成績優秀者には、当該年度の授業料を全額免除します。

- TOEIC L&Rの成績が600点以上(申し込み時から2年以内に限り)もしくは応用情報技術者試験に合格していること
 - 成績上位であること
 - 当該年の修得単位数が28単位以上で進級した者
- 2年、3年、4年次進級時 前年度の平均点が90点以上

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	世耕弘一奨学金(給付) ※1	年額 / 300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用) ※2	年額 / 600,000円

※1 入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金 第一種、第二種とも高等学校などが在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額20,000円～54,000円 〈自宅外通学〉月額20,000円～64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。最高月額は併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次のなかから選べます。 20,000円～120,000円(1万円単位から選択)貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおむね5年ごとに見直しされる利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

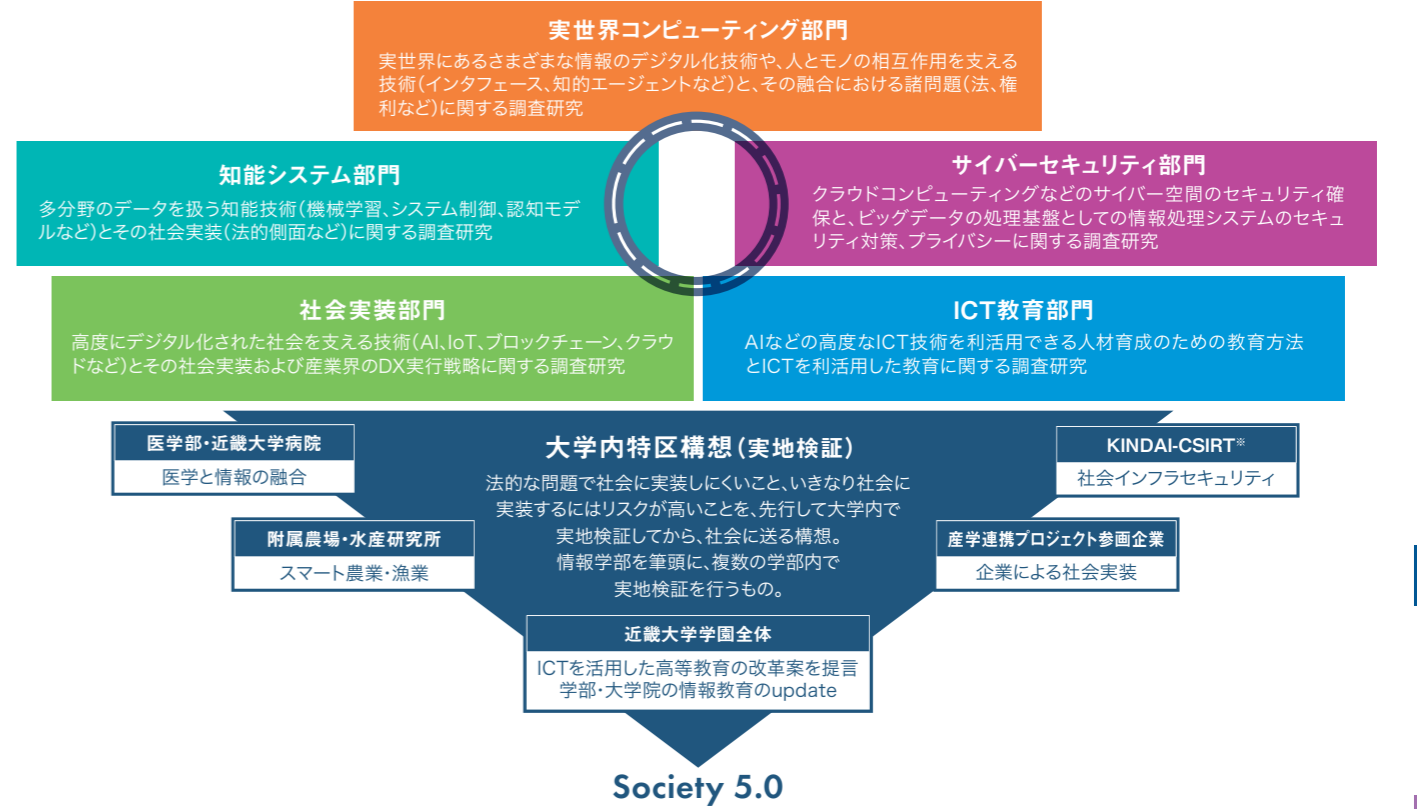
高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度(授業料などの減免と給付型奨学金)について2019年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。



情報学研究所

※KINDAI-Computer Security Incident Response Team



近畿大学情報学研究所は、社会への実装を前提とした研究をしており、コロナ禍ではIoT技術を駆使したキャンパス内の混雑を解消する実証実験を行いました。また、情報学部の第一線で活躍している各5つの部門の専門家を教員として招聘し学部生向けに特別講演会を開催しています。



Apple認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education(AATCE)」も研究所の一環で、iOSアプリの開発支援をしています。

詳しくはP.18へ



「人間とAIが共創する未来をデザインする情報学」をテーマにシンポジウムを開催



パネルディスカッションでは、大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーである石黒浩氏のほか、夏野剛、久寿良木健をはじめとする近畿大学情報学研究所の教員が、「人間とAIが共創する未来をデザインする情報学」をテーマに、生成AIの出現などで競争が激化する現代社会のなかで日本や近畿大学がどうすべきかについて議論しました。

